

特色選抜 [入学者選抜における求める生徒像・選抜方法]

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色+一般)			
47	沖縄工業高校	全日	電子機械科	80			
求める生徒像・選抜において重視する観点		<p>【求める生徒像(アドミッションポリシー)】</p> <p>①人権尊重の精神を持ち、入学後も明確な目的意識のもと、仲間と協働しながら、粘り強く継続的に学習に取り組むことのできる生徒 ②ものづくり、資格取得、部活動、特別活動等に積極的に取り組む生徒 ③高度な知識・技能を身につけ、専門分野の就職・進学を積極的に目指し、専門分野を活かして社会で活躍したいという意欲のある生徒</p> <p>【選抜において重視する観点】</p> <p>○学科の特色、専門的内容を十分に理解し、工業に関する強い関心を持ち、専門的な技術・技能を身につけたいという明確な目的意識を持っている者 ○基礎的・基本的学習内容が身についている者 ○3年間を通して、出席状況が良好な者</p>					
選抜項目・検査方法・配点		<table border="1"> <tr> <td>募集定員 (特色選抜)</td> <td>24</td> <td></td> </tr> </table> <p>【各選抜項目における配点】 <u>計 600 点</u></p> <p>1. 学力検査 <u>250 点</u> $50\text{点満点} \times 5(\text{教科}) = 250\text{点満点}$</p> <p>2. 調査書 <u>250 点</u></p> <p>ア. 教科の評定 最大150点 ※音楽・美術・保健体育・技術家庭の評定を1.25倍にして加算する</p> <p>イ. 特別活動等 最大40点 特別活動等とは、生徒会活動、学級活動、学校行事、生徒会役員、学級役員などリーダー的活動及び文化活動・社会活動・ボランティア活動・部活動等を指し、特別活動等の実績から最大2項目を提出しそれぞれ最大20点を加算する ※文化活動・部活動の大会等の結果は賞状など証明するものが必要、特別活動・社会活動・ボランティア活動は調査書の記載内容から判断する ※提出する2項目は、同じ項目、例えば部活動の実績を2つ提出することも可とする</p> <p>ウ. 資格取得 最大20点 ※資格取得については、合格証など証明するものが必要となる 1項目を採用し最大20点を加算する</p> <p>エ. 特別活動の記録を点数化する 最大20点 オ. 行動の記録を点数化する 最大20点</p> <p>3. 独自検査・面接 <u>100 点</u> 【独自検査 70点】</p> <p>ア. 試験時間 50分(受検する学科棟で実施する) イ. 試験内容 当日発表 ウ. 服装・持参物 中学校の制服とし筆記用具を持参すること エ. 評価の観点 道具の扱い方、課題に取り組む姿勢、課題の完成度等</p> <p>【面接 30点】 面接評価A:30点 B:20点 C:10点</p> <p>ア. 面接方法 個人面接 イ. 面接委員の構成 受検生1名に対して教職員2名 ウ. 所要時間 1人15分程度 エ. 面接内容 志望理由/将来の進路希望/高校生活の抱負/中学校での活動状況/独自検査内容 その他 オ. 評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀 等</p>			募集定員 (特色選抜)	24	
募集定員 (特色選抜)	24						
備考等		<p>上記1から3を基に、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する</p> <p>「選抜項目・検査方法・配点 2. 調査書」における「イ. 特別活動等 ウ. 資格取得」の配点については、別紙で定める。</p> <p>※評定平均が3.0以上及び3年間の欠席日数が10日以下の者を受検対象とする。 〈算出方法〉 評定平均 = (1年～3年までの全科目の評定の合計) ÷ 27 ※1年～3年までの全科目の評定の合計が81以上</p>					

特色選抜 [入学者選抜における求める生徒像・選抜方法]

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色+一般)
47	沖縄工業高校	全日	情報電子科	80
求める生徒像・選抜において重視する観点		<p>【求める生徒像(アドミッションポリシー)】</p> <p>①人権尊重の精神を持ち、入学後も明確な目的意識のもと、仲間と協働しながら、粘り強く継続的に学習に取り組むことのできる生徒 ②ものづくり、資格取得、部活動、特別活動等に積極的に取り組む生徒 ③高度な知識・技能を身につけ、専門分野の就職・進学を積極的に目指し、専門分野を活かして社会で活躍したいという意欲のある生徒</p> <p>【選抜において重視する観点】</p> <p>○学科の特色、専門的内容を十分に理解し、工業に関しての強い関心を持ち、専門的な技術・技能を身につけたいという明確な目的意識を持っている者 ○基礎的・基本的学習内容が身についている者 ○3年間を通して、出席状況が良好な者</p>		
選抜項目・検査方法・配点		募集定員 (特色選抜)	24	
		<p>【各選抜項目における配点】 <u>計 600 点</u></p> <p>1. 学力検査 <u>250 点</u> $50\text{点満点} \times 5(\text{教科}) = 250\text{点満点}$</p> <p>2. 調査書 <u>250 点</u></p> <p>ア. 教科の評定 最大150点 ※音楽・美術・保健体育・技術家庭の評定を1.25倍にして加算する</p> <p>イ. 特別活動等 最大40点 特別活動等とは、生徒会活動、学級活動、学校行事、生徒会役員、学級役員などリーダー的活動及び文化活動・社会活動・ボランティア活動・部活動等を指し、特別活動等の実績から最大2項目を提出しそれぞれ最大20点を加算する ※文化活動・部活動の大会等の結果は賞状など証明するものが必要、特別活動・社会活動・ボランティア活動は調査書の記載内容から判断する ※提出する2項目は、同じ項目、例えば部活動の実績を2つ提出することも可とする</p> <p>ウ. 資格取得 最大20点 ※資格取得については、合格証など証明するものが必要となる 1項目を採用し最大20点を加算する</p> <p>エ. 特別活動の記録を点数化する 最大20点 オ. 行動の記録を点数化する 最大20点</p> <p>3. 独自検査・面接 <u>100 点</u></p> <p>【独自検査 70点】</p> <p>ア. 試験時間 50分(受検する学科棟で実施する)</p> <p>イ. 試験内容 当日発表</p> <p>ウ. 服装・持参物 中学校の制服とし筆記用具を持参すること</p> <p>エ. 評価の観点 道具の扱い方、課題に取り組む姿勢、課題の完成度等</p> <p>【面接 30点】 面接評価A:30点 B:20点 C:10点</p> <p>ア. 面接方法 個人面接</p> <p>イ. 面接委員の構成 受検生1名に対して教職員2名</p> <p>ウ. 所要時間 1人15分程度</p> <p>エ. 面接内容 志望理由/将来の進路希望/高校生活の抱負/中学校での活動状況/独自検査内容 その他</p> <p>オ. 評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀 等</p>		
		上記1から3を基に、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する		
備考等		<p>「選抜項目・検査方法・配点 2. 調査書」における「イ. 特別活動等 ウ. 資格取得」の配点については、別紙で定める。</p> <p>※評定平均が3.3以上及び3年間の欠席日数が10日以下の者を受検対象とする。 〈算出方法〉 評定平均=(1年~3年までの全科目の評定の合計)÷27 ※1年~3年までの全科目の評定の合計が90以上</p>		

特色選抜 [入学者選抜における求める生徒像・選抜方法]

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色+一般)
47	沖縄工業高校	全日	建築科	40
求める生徒像・選抜において重視する観点		<p>【求める生徒像(アドミッションポリシー)】</p> <p>①人権尊重の精神を持ち、入学後も明確な目的意識のもと、仲間と協働しながら、粘り強く継続的に学習に取り組むことのできる生徒 ②ものづくり、資格取得、部活動、特別活動等に積極的に取り組む生徒 ③高度な知識・技能を身につけ、専門分野の就職・進学を積極的に目指し、専門分野を活かして社会で活躍したいという意欲のある生徒</p> <p>【選抜において重視する観点】</p> <p>○学科の特色、専門的内容を十分に理解し、工業に関しての強い関心を持ち、専門的な技術・技能を身につけたいという明確な目的意識を持っている者 ○基礎的・基本的学習内容が身についている者 ○3年を通して、出席状況が良好な者</p>		
		<p>募集定員 (特色選抜) 12</p> <p>【各選抜項目における配点】 <u>計 600 点</u></p> <p>1. 学力検査 <u>250 点</u> 50点満点×5(教科)=250点満点</p> <p>2. 調査書 <u>250 点</u></p> <p>ア. 教科の評定 最大150点 ※音楽・美術・保健体育・技術家庭の評定を1.25倍にして加算する</p> <p>イ. 特別活動等 最大40点 特別活動等とは、生徒会活動、学級活動、学校行事、生徒会役員、学級役員などリーダー的活動及び文化活動・社会活動・ボランティア活動・部活動等を指し、特別活動等の実績から最大2項目を提出しそれぞれ最大20点を加算する ※文化活動・部活動の大会等の結果は賞状など証明するものが必要、特別活動・社会活動・ボランティア活動は調査書の記載内容から判断する ※提出する2項目は、同じ項目、例えば部活動の実績を2つ提出することも可とする</p> <p>ウ. 資格取得 最大20点 ※資格取得については、合格証など証明するものが必要となる 1項目を採用し最大20点を加算する</p> <p>エ. 特別活動の記録を点数化する 最大20点 オ. 行動の記録を点数化する 最大20点</p> <p>3. 独自検査・面接 <u>100 点</u> 【独自検査 70点】 ア. 試験時間 50分(受検する学科棟で実施する) イ. 試験内容 立体及び空間把握試験(等角図・投影図等)について簡易的な作図をする ウ. 服装・持参物 中学校の制服とし筆記用具とともにさし(15cm程度)を持参すること エ. 評価の観点 課題に取り組む姿勢、課題の完成度 【面接 30点】 面接評価A:30点 B:20点 C:10点 ア. 面接方法 個人面接 イ. 面接委員の構成 受検生1名に対して教職員2名 ウ. 所要時間 1人15分程度 エ. 面接内容 志望理由/将来の進路希望/高校生活の抱負/中学校での活動状況/独自検査内容 その他 オ. 評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀 等</p>		
選抜項目・検査方法・配点		<p>上記1から3を基に、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する</p>		
備考等		<p>「選抜項目・検査方法・配点 2. 調査書」における「イ. 特別活動等 ウ. 資格取得」の配点については、別紙で定める。</p> <p>※評定平均が3.0以上及び3年間の欠席日数が10日以下の者を受検対象とする。 〈算出方法〉 評定平均=(1年~3年までの全科目の評定の合計)÷27 ※1年~3年までの全科目の評定の合計が81以上</p>		

特色選抜 [入学者選抜における求める生徒像・選抜方法]

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色+一般)		
47	沖縄工業高校	全日	土木科	40		
求める生徒像・選抜において重視する観点		<p>【求める生徒像(アドミッションポリシー)】</p> <p>①人権尊重の精神を持ち、入学後も明確な目的意識のもと、仲間と協働しながら、粘り強く継続的に学習に取り組むことのできる生徒 ②ものづくり、資格取得、部活動、特別活動等に積極的に取り組む生徒 ③高度な知識・技能を身につけ、専門分野の就職・進学を積極的に目指し、専門分野を活かして社会で活躍したいという意欲のある生徒</p> <p>【選抜において重視する観点】</p> <p>○学科の特色、専門的内容を十分に理解し、工業に関しての強い関心を持ち、専門的な技術・技能を身につけたいという明確な目的意識を持っている者 ○基礎的・基本的学習内容が身についている者 ○3年間を通して、出席状況が良好な者</p>				
		<table border="1"> <tr> <td>募集定員 (特色選抜)</td> <td>12</td> </tr> </table>			募集定員 (特色選抜)	12
募集定員 (特色選抜)	12					
<p>【各選抜項目における配点】 <u>計 600 点</u></p> <p>1. 学力検査 <u>250 点</u> 50点満点×5(教科)=250点満点</p> <p>2. 調査書 <u>250 点</u></p> <p>ア. 教科の評定 最大150点 ※音楽・美術・保健体育・技術家庭の評定を1.25倍にして加算する</p> <p>イ. 特別活動等 最大40点 特別活動等とは、生徒会活動、学級活動、学校行事、生徒会役員、学級役員などリーダー的活動及び文化活動・社会活動・ボランティア活動・部活動等を指し、特別活動等の実績から最大2項目を提出しそれぞれ最大20点を加算する ※文化活動・部活動の大会等の結果は賞状など証明するものが必要、特別活動・社会活動・ボランティア活動は調査書の記載内容から判断する ※提出する2項目は、同じ項目、例えば部活動の実績を2つ提出することも可とする</p> <p>ウ. 資格取得 最大20点 ※資格取得については、合格証など証明するものが必要となる 1項目を採用し最大20点を加算する</p> <p>エ. 特別活動の記録を点数化する 最大20点 オ. 行動の記録を点数化する 最大20点</p> <p>3. 独自検査・面接 <u>100 点</u></p> <p>【独自検査 70点】</p> <p>ア. 試験時間 50分(受検する学科棟で実施する)600字以上800字以内とする</p> <p>イ. 作文テーマ 「中学校で頑張ったこと及び土木科に入学して頑張りたいこと」</p> <p>ウ. 服装・持参物 中学校の制服とし筆記用具を持参すること</p> <p>エ. 評価の観点 学科についてよく調べ具体的に3年間で活動したいことが明確であるか文章はよくまとめているか</p> <p>【面接 30点】 面接評価A:30点 B:20点 C:10点</p> <p>ア. 面接方法 個人面接</p> <p>イ. 面接委員の構成 受検生1名に対して教職員2名</p> <p>ウ. 所要時間 1人15分程度</p> <p>エ. 面接内容 志望理由/将来の進路希望/高校生活の抱負/中学校での活動状況/作文内容 その他</p> <p>オ. 評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀 等</p>						
<p>上記1から3を基に、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する</p>						
<p>備考等</p> <p>「選抜項目・検査方法・配点 2. 調査書」における「イ. 特別活動等 ウ. 資格取得」の配点については、別紙で定める。</p> <p>※評定平均が3.0以上及び3年間の欠席日数が10日以下の者を受検対象とする。</p> <p>〈算出方法〉 評定平均=(1年~3年までの全科目的評定の合計)÷27 ※1年~3年までの全科目的評定の合計が81以上</p>						

特色選抜【入学者選抜における求める生徒像・選抜方法】

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色+一般)			
47	沖縄工業高校	全日	工業化学科	40			
求める生徒像・選抜において重視する観点		<p>【求める生徒像(アドミッションポリシー)】</p> <p>①人権尊重の精神を持ち、入学後も明確な目的意識のもと、仲間と協働しながら、粘り強く継続的に学習に取り組むことのできる生徒 ②ものづくり、資格取得、部活動、特別活動等に積極的に取り組む生徒 ③高度な知識・技能を身につけ、専門分野の就職・進学を積極的に目指し、専門分野を活かして社会で活躍したいという意欲のある生徒</p> <p>【選抜において重視する観点】</p> <p>○学科の特色、専門的内容を十分に理解し、工業に関しての強い関心を持ち、専門的な技術・技能を身につけたいという明確な目的意識を持っている者 ○基礎的・基本的学習内容が身についている者 ○3年間を通して、出席状況が良好な者</p>					
		<p>募集定員 (特色選抜) 16</p> <p>【各選抜項目における配点】 計 600 点</p> <p>1. 学力検査 250 点 $50\text{点満点} \times 5(\text{教科}) = 250\text{点満点}$</p> <p>2. 調査書 250 点</p> <p>ア. 教科の評定 最大150点 ※音楽・美術・保健体育・技術家庭の評定を1.25倍にして加算する</p> <p>イ. 特別活動等 最大40点 特別活動等とは、生徒会活動、学級活動、学校行事、生徒会役員、学級役員などリーダー的活動及び文化活動・社会活動・ボランティア活動・部活動等を指し、特別活動等の実績から最大2項目を提出し、それぞれ最大20点を加算する ※文化活動・部活動の大会等の結果は賞状など証明するものが必要、特別活動・社会活動・ボランティア活動は調査書の記載内容から判断する ※提出する2項目は、同じ項目、例えば部活動の実績を2つ提出することも可とする</p> <p>ウ. 資格取得 最大20点 ※資格取得については、合格証など証明するものが必要となる 1項目を採用し最大20点を加算する</p> <p>エ. 特別活動の記録を点数化する 最大20点 オ. 行動の記録を点数化する 最大20点</p>					
選抜項目・検査方法・配点		<p>3. 独自検査・面接 100 点</p> <p>【独自検査 70点】…受検者が複数の場合 ※受検者数が複数いない場合は面接のみとする。</p> <p>ア. 試験時間 50分</p> <p>イ. 試験内容 当日発表</p> <p>ウ. 試験官の構成 教職員3名</p> <p>エ. 評価の観点 主体性/協調性/コミュニケーション力</p> <p>オ. 服装・持参物 中学校の制服/筆記用具</p> <p>【面接 30点】 面接評価A:30点 B:20点 C:10点</p> <p>ア. 面接方法 個人面接</p> <p>イ. 面接委員の構成 受検生1名に対して教職員2名</p> <p>ウ. 所要時間 1人15分程度</p> <p>エ. 面接内容 志望理由/将来の進路希望/高校生活の抱負/中学校での活動状況/その他</p> <p>オ. 評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀 等</p>					
上記1から3を基に、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する							
備考等							
<p>「選抜項目・検査方法・配点 2. 調査書」における「イ. 特別活動等 ウ. 資格取得」の配点については、別紙で定める。</p> <p>※評定平均が3.0以上及び3年間の欠席日数が30日以下の者を受検対象とする。 〈算出方法〉 評定平均 = (1年～3年までの全科目の評定の合計) ÷ 27 ※1年～3年までの全科目の評定の合計が81以上</p>							

特色選抜【入学者選抜における求める生徒像・選抜方法】

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色+一般)				
47	沖縄工業高校	全日	生活情報科	40				
求める生徒像・選抜において重視する観点	<p>【求める生徒像(アドミッションポリシー)】</p> <p>①人権尊重の精神を持ち、入学後も明確な目的意識のもと、仲間と協働しながら、粘り強く継続的に学習に取り組むことのできる生徒 ②ものづくり、資格取得、部活動、特別活動等に積極的に取り組む生徒 ③高度な知識・技能を身につけ、専門分野の就職・進学を積極的に目指し、専門分野を活かして社会で活躍したいという意欲のある生徒</p> <p>【選抜において重視する観点】</p> <p>○学科の特色、専門的内容を十分に理解し、家庭科に関しての強い関心を持ち、専門的な技術・技能を身につけたいという明確な目的意識を持っている者 ○基礎的・基本的学習内容が身についている者 ○3年間を通して、出席状況が良好な者</p>							
選抜項目・検査方法・配点	<table border="1"> <tr> <td>募集定員 (特色選抜)</td> <td>12</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>【各選抜項目における配点】 計 600 点</p> <p>1. 学力検査 250 点 50点満点×5(教科)=250点満点</p> <p>2. 調査書 250 点 ア.教科の評定 最大150点 ※音楽・美術・保健体育・技術家庭の評定を1.25倍にして加算する イ.特別活動等 最大40点 特別活動等とは、生徒会活動、学級活動、学校行事、生徒会役員、学級役員などリーダー的活動及び文化活動・社会活動・ボランティア活動・部活動等を指し、特別活動等の実績から最大2項目を提出しそれぞれ最大20点を加算する ※文化活動・部活動の大会等の結果は賞状など証明するものが必要、特別活動・社会活動・ボランティア活動は調査書の記載内容から判断する ※提出する2項目は、同じ項目、例えば部活動の実績を2つ提出することも可とする ウ.資格取得 最大20点 ※資格取得については、合格証など証明するものが必要となる 1項目を採用し最大20点を加算する エ.特別活動の記録を点数化する 最大20点 オ.行動の記録を点数化する 最大20点</p> <p>3. 独自検査・面接 100 点 【独自検査 70点】 ア.試験時間 50分(受検する学科棟で実施する)600字以上800字以内とする イ.作文テーマ 「将来の目標について」将来の目標を実現するために生活情報科でどのように過ごすのか具体的に記入する ウ.服装・持参物 中学校の制服とし筆記用具を持参すること エ.評価の観点 将来の目標を明らかにした上で、学科についてよく調べ具体的に3年間で活動したいことが明確に記載されているか 【面接 30点】 面接評価A:30点 B:20点 C:10点 ア.面接方法 個人面接 イ.面接委員の構成 受検生1名に対して教職員2名 ウ.所要時間 1人15分程度 エ.口頭試問・面接内容 作文内容/志望理由/将来の進路希望/高校生活の抱負/中学校での活動状況 その他 オ.評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀 等</p> <p>上記1から3を基に、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する</p>				募集定員 (特色選抜)	12		
募集定員 (特色選抜)	12							
備考等	<p>「選抜項目・検査方法・配点 2. 調査書」における「イ.特別活動等 ウ.資格取得」の配点については、別紙で定める。</p> <p>※評定平均が3.0以上及び3年間、欠席日数が10日以下の者を受検対象とする。 〈算出方法〉 評定平均=(1年~3年までの全科目的評定の合計)÷27 ※1年~3年までの全科目的評定の合計が81以上</p>							